

2012年6月以降

ドアポケットに入れてお使いください

EXIGA

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に EXIGA を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めて EXIGA に触れられるときにぜひご一読ください。



SUBARU



クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席まわり



ドアの施錠・解錠 4

パノラミックガラスルーフ 5

インフォメーションメーター 13

パドルシフト 10

フロントワイパー/リヤワイパー 8

はっ水加工ガラス 7

エアコンの操作 12,13

チルトステアリング 7

チルト/テレスコピックステアリング 7

駐車ブレーキペダル 9

アイドリングストップOFFスイッチ 11

セレクトレバー 10















SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive) 10

Info-ECOモードスイッチ 9

このクイックユーザーガイドは
 基本的な操作説明を中心とした取扱説明書の抜粋版のため
 取り扱い時の注意点や詳細な説明は省略しております。
 必ず取扱説明書をご一読ください。
 ドアポケットなど取り出しやすいところに入れて
 お使いください。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備については、マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



-  **メーター・表示灯・警告灯** 14, 15
-  **ライティングスイッチ/フロントフォグランプスイッチ** .. 8
-  **クルーズコントロール**  11
-  **ブッシュスタートシステム**  9
-  **マニュアルヘッドランプレベラー**  7
-  **イルミネーションコントロールダイヤル** 7
-  **ドアミラーの調整** 7
-  **VDC OFFスイッチ** 11
-  **パワーウィンドウ** 5
-  **チャイルドブローフ** 4
-  **シートの調整** 6

- 1. 各部の開閉** P4
- 2. 運転する前に** P6
- 3. 運転するとき** P8
- 4. その他室内装備** P12
- 5. メーター・表示灯・警告灯** P14
- 6. 日常点検/困ったときは**

1 各部の開閉

ドアの施錠・解錠

電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと、すべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。



：すべてのドアおよびリヤゲートを施錠

ブザーが1回鳴り非常点滅灯(ハザードランプ)が1回点滅します。



：すべてのドアおよびリヤゲートを解錠

ブザーが2回鳴り非常点滅灯(ハザードランプ)が2回点滅します。



：リヤゲートの解錠

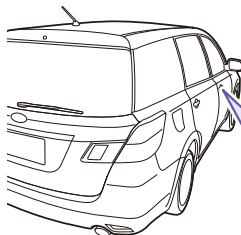
ブザーが2回鳴り非常点滅灯(ハザードランプ)が2回点滅します。

アクセスキー

リモコンキー



キーレスアクセスによるドアの施錠・解錠



解錠

アクセスキーを携帯し、運転席または助手席のドアハンドルを握ります。すべてのドアおよびリヤゲートが解錠します。

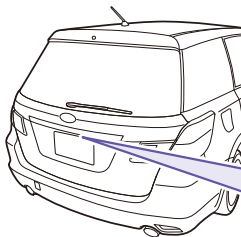


施錠

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押します。すべてのドアおよびリヤゲートが施錠します。

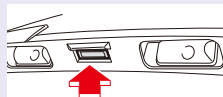


リヤゲートからの施錠・解錠



解錠

アクセスキーを携帯し、リヤゲートオープナースイッチを押します。すべてのドア(リヤゲート含む)が解錠しリヤゲートが開きます。



施錠

アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押します。リヤゲートとすべてのドアが施錠します。

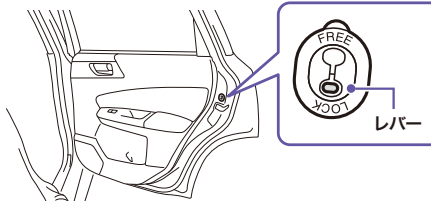


チャイルドブルーフ

レバーを「LOCK」側にしてドアを開めると、車内からはリヤドアを開けられません。

施錠するとき：レバーを「LOCK」側にしてドアを開める。

解除するとき：レバーを「FREE」側にする。



ドアの施錠・解錠

盗難防止機能

盗難警報装置

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）以外でドア（リヤゲート含む）が開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅灯（ハザードランプ）が点滅します。

初期設定では作動なしになっています。※作動あり/なしの設定を変更するときは取扱説明書をご覧ください。

警報を作動させてしまったときの解除方法

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装備車〉

- ・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、エンジンスイッチをAccにする。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装備車以外〉

- ・リモコンキーのいずれかのボタンを押す。
- ・エンジンスイッチをONにする。

イモビライザー（盗難防止用エンジン始動ロックシステム）

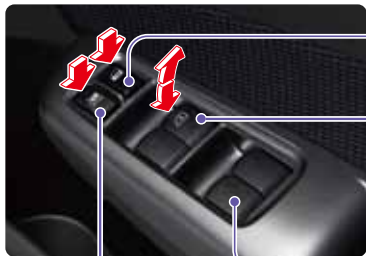
車両の盗難防止のため、キーには識別コードが登録されています。登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

キーナンバープレート/セキュリティIDプレート

新しいキーを作るときに必要です。

※車内以外の場所に大切に保管してください。

パワーウィンドウ



ロックスイッチ

ロックスイッチを押すと助手席と後席のウィンドウは開閉できなくなります。

集中ドアロックスイッチ

すべてのドア（リヤゲート含む）の施錠・解錠ができます。

ウィンドウスイッチ（運転席）

開けるとき：スイッチを押す。
閉めるとき：スイッチを引き上げる。
強く操作すると自動で全開、全閉します。

ウィンドウスイッチ（助手席、後席）

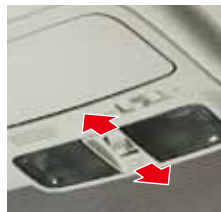
開けるとき：スイッチを押す。
閉めるとき：スイッチを引き上げる。

パノラミックガラスルーフ（電動サンシェードの開閉）

開けるとき：「OPEN」側に押す。


閉めるとき：「CLOSE」側に押す。

任意の位置で止めたいとき：開閉の途中で「OPEN」側または「CLOSE」側に押す。



2 運転する前に

シートの調整

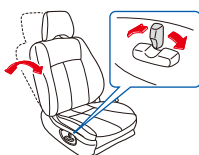
フロントシート **パワーシート**  シートのドア側のスイッチ操作で調整ができます。

前後位置の調整



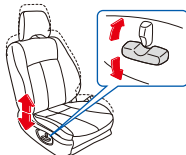
スイッチ全体を前後に動かします。

リクライニング調整



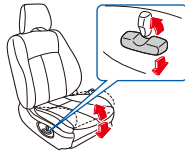
リクライニングスイッチを前後に動かして背当ての角度を調整します。

上下調整



スイッチの後側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

座面前側の高さ調整



スイッチの前側を上下に動かします。

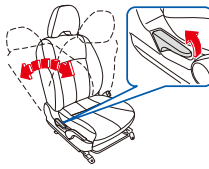
マニュアルシート  シートのドア側と下部のレバー操作で調整ができます。

前後位置の調整



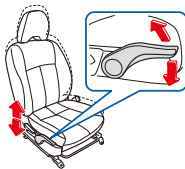
前席下部のレバーを完全に引き上げてシートを前後に動かします。

リクライニング調整



シートのドア側レバーを完全に引き上げて背当ての角度を調整します。

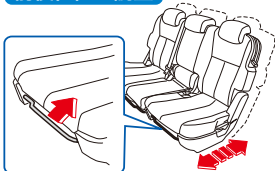
上下調整(運転席のみ)



レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

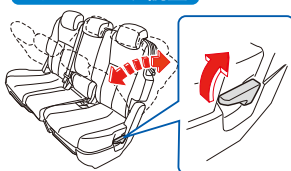
セカンドシート

前後位置の調整



足下のレバーを完全に引き上げて前後に動かします。

リクライニング調整



レバーを完全に引き上げて背当ての角度を調整します。

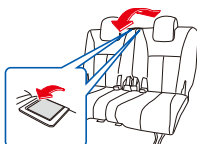
背当てを倒す



レバーを引き上げながら、左右に分割されているシートをそれぞれ倒します。

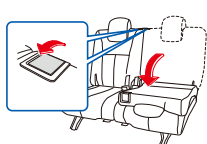
サードシート

リクライニング調整



背当て上方にあるレバーを引いて、背当ての角度を調整します。

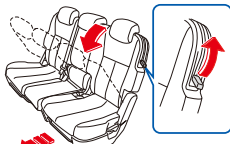
背当てを倒す



背当て上方にあるレバーを引いて、背当てを前に倒します。

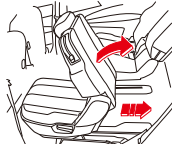
ウォークイン機構(サードシートへのアクセス)

セカンドシートを動かす



レバーを上げると、背当てが前に倒れます。セカンドシートを前へ動かします。

元に戻す



シートを後へ動かし、背当てを引き起こします。シートが固定されたことを確認してください。

はっ水加工ガラス

フロントドアガラスについた水滴をはじき、走行中でも視界を良好に保ちます。はっ水加工は消耗品です。はっ水効果を長持ちさせるために下記の項目に注意してください。

- ・フロントドアガラスの汚れはやわらかい湿った布などで拭いてください。
- ・自動洗濯機を使用するときは、フロントドアガラスの汚れを上記のように取り除いてから洗車してください。

水滴のはじきが悪くなった場合は補修が必要です。
詳細は取扱説明書6章をお読みください。

チルトステアリング チルト/テレスコピックステアリング

運転姿勢に合わせてハンドル位置を前後 () または上下に調整できます。



- ①レバーを押し下げます。
- ②ハンドル位置を合わせます。
- ③レバーを引き上げます。
- ④ハンドルが固定されたことを確かめてください。

ドアミラーの調整


エンジンスイッチが Acc または ON のとき、ドアミラーの調整と格納ができます。

電動リモコンドアミラー

左右切り替えスイッチ  を押し、角度調整スイッチ  で後方を充分確認できる位置に調整します。



電動格納式ドアミラー

スイッチ  を押しこむと、左右のミラーが同時に格納されます。もう一度押すと元に戻ります。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーター、オーディオなどの明るさを調整できます。

明るくする： 上方向に回す
暗くする： 下方向に回す

〈ブライト (減光キャンセル) 機能〉
ダイヤルを一番明るい段階から、さらに上方向 (●印部分) に回すと、ライトを点灯しても表示部の明るさが減光しません。



マニュアルヘッドランプレバー

乗車人数、荷物の積載状態に応じて、ヘッドランプの照らす高さを調節します (数字が大きいくほど下向き)。通常はダイヤル0の位置で使用)。



3 運転するとき

YA5-032001～、YAM-002001～、

フロントワイパー／リヤワイパー

フロントワイパー エンジンスイッチが Acc または ON のときに使用できます。



MIST
手前に引いている間、ワイパーが動きます。

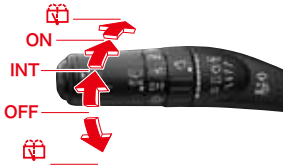
フロントウォッシャー



スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが1～2回作動します。

OFF	停止 間欠作動
	 ●間欠作動の作動間隔調整 リングを上に戻す：短くなる リングを下に戻す：長くなる
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー エンジンスイッチが Acc または ON のときに使用できます。



	ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射
ON	連続作動
INT	間欠作動(車速に応じて変化)
OFF	停止
	ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動。 手を離すと OFF に戻ります。

ライティングスイッチ／フロントフォグランプスイッチ

ライティングスイッチ レバー内のスイッチを回すと次のようにランプが点灯します。



AUTO	周囲の明るさに応じて各ランプが自動点灯または消灯
	車幅灯、尾灯、番号灯、ヘッドランプが点灯
	車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
OFF	消灯

ヘッドランプの上下を切り替える



レバーを前に押しと上向き、元に戻すと下向きになります。

パッシング(合図)のしかた



レバーを手前に引いている間ヘッドランプは上向きになります。

フロントフォグランプスイッチ







ライト点灯時にスイッチを マークまで回すとフォグランプが点灯します。

	フロントフォグランプが点灯
OFF	消灯

※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチをOFFにしてください。

プッシュスタートシステム

電源の切り替え

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が **OFF** ( 消灯) → **Acc** ( 橙色に点灯) → **ON** ( 橙色に点灯) → **OFF** ( 消灯) の順に切り替わります。

作動表示灯




橙色に点滅した場合: 車両の異常が考えられます。直ちにスバル販売店にご連絡ください。



緑色に点滅した場合: ステアリングロックが解除されていません。


※解除方法は取扱説明書の「困ったときのQ&A」をご覧ください。

エンジンの始動

- ① アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
- ② 駐車ブレーキが確実にかかっていることを確認します。
- ③ セレクトレバーが **P** であることを確認します。
- ④ プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が  (緑色) になるまで、ブレーキペダルを踏み込みます。
- ⑤ ブレーキペダルを確実に踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。





※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ① セレクトレバーが **P** であることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
- ② アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー (ピッ) が鳴り、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が  (緑色) に点灯します。
- ③ 作動表示灯が緑色に点灯してから約5秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押してください。



エンジンの停止

車両を完全に停止させ、セレクトレバーを **P** に入れてからプッシュエンジンスイッチを押してください。

※セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は **Acc** ( 橙色に点灯) になります。車両から離れるときは、電源が **OFF** ( 消灯) になっていることを確認してください。

※走行中プッシュエンジンスイッチを3秒以上押し続けるか、すばやく3回以上連続で押すとエンジンが停止します。緊急時以外は本操作をしないでください。

駐車ブレーキペダル



かけるとき : 右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏み込みます。

解除するとき : 右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離します。

Info-ECOモードスイッチ

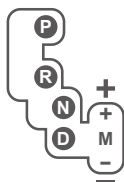


Info-ECOモードのON/OFFを選択できるスイッチ。燃費の良い走りるとき、メーター内のInfo-ECO表示灯が点灯します。

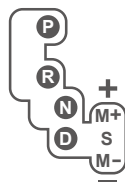
3 運転するとき

セレクトレバー

SI-DRIVE 装備車



SI-DRIVE 装備車以外



P : パーキング(駐車およびエンジン始動位置)

R : リバース(後退位置)

※リヤビューカメラ装備車は車両後方の映像がモニターに表示されます。

N : ニュートラル(中立位置)

D : ドライブ(通常走行位置)

●マニュアルモード

SI-DRIVE 装備車は **D** から右へ動かすと、SI-DRIVE 装備車以外は **S** から上下どちらかへ動かすとマニュアルモードになります。



●スポーツモード

SI-DRIVE 装備車以外で **D** から右へ動かすとスポーツモードになります。

※SI-DRIVE 装備車は SI-DRIVE セクターで選択します。



パドルシフト

マニュアルモードで変速するときに使用します。

1 段下のギヤに変速

左側(-)のレバーを手前に引きます。



1 段上のギヤに変速

右側(+)のレバーを手前に引きます。



Dレンジでの操作

走行中、**D**のままパドルシフトを操作すると一時的にマニュアルモードに切り替わります。しばらく走行した後、通常の**D**走行に復帰します。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

※SI-DRIVE は、SUBARU Intelligent Drive に由来します。



SI-DRIVEセクター

SI-DRIVE※ は、3つの特性をもった走行モードを選べるシステムです。

各モードの特性は取扱説明書3章をご覧ください。

● I(インテリジェントモード)

SI-DRIVE セクターを押します。



● S(スポーツモード)

SI-DRIVE セクターを左に回します。



● S#(スポーツシャープモード)

SI-DRIVE セクターを右に回します。



メーター内表示灯

クルーズコントロール 

EyeSight ver.2 の詳細は別冊の「エクシーガ EyeSight ver.2 取扱説明書」をお読みください。

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

CRUISE
スイッチRES/ACC
スイッチSET/COAST
スイッチCANCEL
スイッチ

- **速度をセットするとき**：希望する車速のときに SET/COAST スイッチを押す。
- **一時解除**：ブレーキペダルを踏む、または CANCEL スイッチを押す。
- **一時解除の復帰**：RES/ACC スイッチを押す。
- **セット速度の調整**：車速を上げる：RES/ACC スイッチを押す。
車速を下げる：SET/COAST スイッチを押す。

作動するとき：CRUISE スイッチを押す。

停止するとき：CRUISE スイッチをもう一度押す。

アイドリングストップ(オートスタートストップ) 

詳細は取扱説明書 3 章をご覧ください。

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上やアイドリング騒音低減のため自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中

走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯します。



点灯

アイドリング
ストップ表示灯

アイドリングストップ作動

D のままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止します。



点灯

エンジン再始動

D のままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動します。アイドリングストップ表示灯は消灯します。



消灯



走行中



停車

アイドリングストップ



エンジン始動

アイドリングストップの作動を解除する

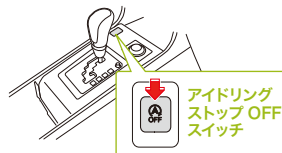
アイドリングストップ OFF スイッチを押します。

OFF にすると、メーター内のアイドリングストップ OFF 表示灯が点灯します。



アイドリングストップ OFF 表示灯

表示灯の位置は p.14 を参照

アイドリング
ストップ OFF
スイッチ

※アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。

VDC OFFスイッチ



VDC(ビークルダイナミクスコントロール)システムを一時的に OFF にしたい場合に押します。作動可能状態に復帰させるときには、もう一度 VDC OFF スイッチを押します。

※通常は ON でご使用ください。OFF にする場合については取扱説明書をご覧ください。

4 その他室内装備

エアコンの操作

フルオートエアコン(左右独立タイプ)

温度調整ダイヤル

室内温度を調整できます。

左右独立機能:運転席側、助手席側で設定温度をそれぞれ調整できます。

左右運動機能:運転席側ダイヤルで、運転席側と助手席側の両方の設定温度を調整できます。

AUTOスイッチ

フルオートで使うときに押します。

デフロスタースイッチ

フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜をとります。

リヤウインドウデフォグガー

リヤウインドウの曇りを取ります。

約15分後に自動的にOFFになります。ヒートドアミラーとフロントワイパーデアイサー装備車は同時に作動します。

風量調整スイッチ

風量を調整できます。

モード(吹き出し口)切り替えスイッチ

吹き出し口を切り替えます。

OFFスイッチ

エアコンをOFFにします。

DUALスイッチ

運転席と助手席側の温度を別々に設定できます。左右独立調整(DUAL)時にスイッチ内表示灯が点灯します。

A/Cスイッチ

冷房・除湿機能のON/OFFを切り替えます。

内外気切り替えスイッチ

内気循環と外気導入が切り替わります。
※通常は外気導入をお使いください。

フルオートエアコン

風量調整ダイヤル

風量を調整できます。

風量を強くする:右に回す

AUTO:風量を自動制御

吹き出し口切り替えダイヤル

吹き出し口を切り替えます。

温度調整ダイヤル

室内温度を調整できます。

温度を上げる:右へ回す

温度を下げる:左へ回す

内外気切り替えスイッチ

内気循環と外気導入が切り替わります。一度フルオートに設定されるとその後スイッチを押すまで、外気導入と内気循環が自動制御されます。※1

リヤウインドウデフォグガー

リヤウインドウの曇りを取ります。約15分後に自動的にOFFになります。ヒートドアミラーとフロントワイパーデアイサー装備車は同時に作動します。

A/Cスイッチ

冷房・除湿機能のON/OFFを切り替えます。一度フルオートに設定されるとその後スイッチを押すまで、エアコンのON/OFFが自動制御されます。※1

※1 フルオート設定時にA/Cスイッチまたは内外気切替スイッチを押すとその機能はマニュアル作動となります。再度自動制御にするには、吹き出し口切替ダイヤルまたは風量調整ダイヤルを「AUTO」以外の位置にしてから、「AUTO」位置へ戻してください。

エアコンの操作

フルオートでの使いかた

フルオートエアコン(左右独立タイプ) 

- ①「AUTO」スイッチを押します。




- ②左右それぞれのダイヤルで、希望温度に調整します。表示部に「FULL AUTO」と表示されます。



助手席側



運転席側

フルオートエアコン 

- ①温度調整ダイヤルで希望温度に調整します。

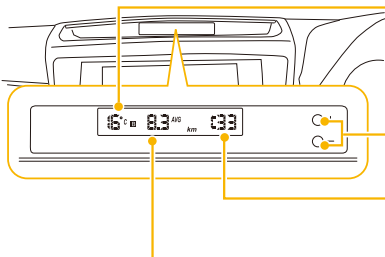


- ②吹き出し口切り替えダイヤルを「AUTO」の位置にします。



- ③風量調整ダイヤルを「AUTO」の位置にします。

外気温度計/インフォメーションメーター/時計



外気温時計

外気温度を表示します。
外気温度が3℃以下になると温度表示が点滅します。
(路面凍結警告表示)

時計

時計表示の合わせかた

「+」ボタンまたは「-」ボタンを押すと、1分ごみで時刻が切り替わります。詳細は取扱説明書をご覧ください。

インフォメーション表示 ※ノブの場所はP14、15の表示灯・警告灯のページを参照してください。
エンジンスイッチがONのとき、各メーター内の切り替えノブを押すごとに表示が切り替わります。

〈タイプA〉メーター:

トリップ切り替え/トリップリセットノブ※
を押します。

瞬間燃費計

平均燃費計(トリップ A)

平均燃費計(トリップ B)

〈タイプB〉メーター:

インフォメーション表示切り替えノブ※
を押します。

瞬間燃費計

平均燃費計(トリップ A)

瞬間燃費計

平均燃費計(トリップ B)

5 メーター・表示灯・警告灯

〈タイプA〉



1 ブレーキ警告灯



駐車ブレーキがかかっているとき点灯。ブレーキ液量が不足しているとき点灯。その他異常時に点灯。

2 オイルプレッシャー警告灯



エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

3 チャージ警告灯



充電システムに異常があるとき点灯。

7 SRSエアバッグ警告灯



エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

8 ABS警告灯



アンチロックブレーキシステム (ABS) 異常時に点灯。

9 オートヘッドランプレベラー警告灯



オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) のシステム異常時に点灯。

12 ステアリング制御警告灯



電動パワーステアリングのシステムに異常があるとき点灯。

13 アイドリングストップ警告灯/アイドリングストップOFF表示灯



警告灯: アイドリングストップシステム異常時に点滅。
表示灯: アイドリングストップ OFF スイッチを押してシステムを解除すると点灯。

17 キー無し警告灯



(キーレスアクセス&プッシュスタート装備車)

車内にアクセスキーが無い場合に点滅。

18 方向指示器表示灯



方向指示器と同じように点滅。電球が切れたときは点滅速度が速くなる。

19 ライトニングスイッチ表示灯



ライトニングスイッチがONまたはOFF位置のとき点灯。
AUTO では周囲が暗くなると点灯。

23 Info-ECO (インフォ・エコ) 表示灯



Info-ECO モードスイッチ装備車で Info-ECO モードを選択時、または SI-DRIVE 装備車で I (インテリジェントモード) を選択して、燃費の良い走行状態のときに点灯。

24 シフトポジション表示灯/セレクトインジケータ



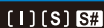
スポーツモードおよびマニュアルモード選択時にギヤ位置を表示/セレクトレバーの位置を表示。

28 クルーズコントロール車速セット表示灯



クルーズコントロール表示灯が点灯している状態で、速度をセットすると点灯。

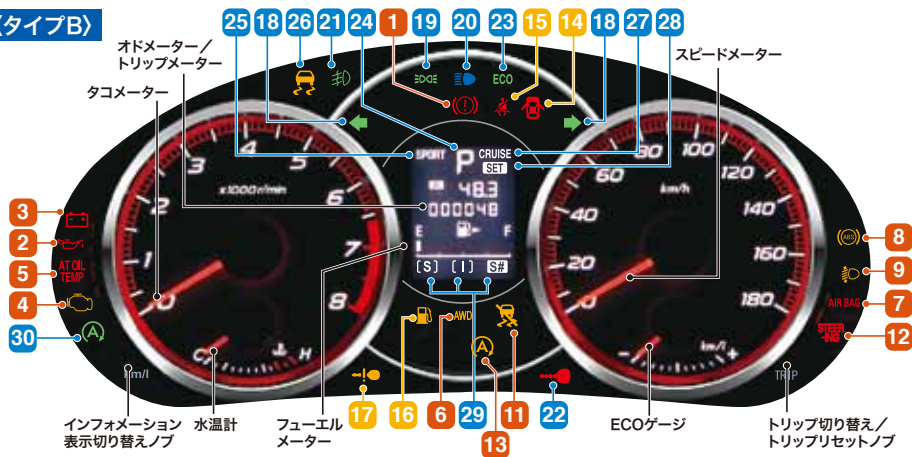
29 SI-DRIVE 表示灯



SI-DRIVE で選択されているモードを表示。

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

(タイプB)



- | | | |
|--|--|---|
| <p>4 エンジン警告灯 </p> <p>エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。</p> | <p>5 AT油温警告灯 </p> <p>オートマチックトランスミッションオイルまたは CVT フルードの温度が高くなると点灯。異常時に点滅。</p> | <p>6 AWD警告灯 </p> <p>異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行したとき点滅。</p> |
| <p>10 水温警告灯/水温表示灯 </p> <p>警告灯(赤色)：オーバーヒート手前で点滅、オーバーヒートで点灯。電気系統の異常時は赤/青交互に点灯。
表示灯(青色)：水温が低いとき点灯。適温時消灯。</p> | <p>11 VDC警告灯/VDC OFF表示灯 </p> <p>警告灯：VDC 電子制御システム異常時に点灯
表示灯：VDC OFF スイッチを押してVDCを解除したときに点灯。</p> | |
| <p>14 半ドア警告灯 </p> <p>ドア、リヤゲートが完全に閉じていないとき点灯。</p> | <p>15 シートベルト警告灯 </p> <p>運転席シートベルト未着用時点灯。そのまま約 20km/h 以上で走行すると点滅&ブザー。</p> | <p>16 燃料残量警告灯 </p> <p>燃料残量が約 9ℓ以下になると点灯。</p> |
| <p>20 ハイビーム/パッシング表示灯 </p> <p>ヘッドランプが上向きするとき点灯。パッシング時も点灯。</p> | <p>21 フロントフォグランプ表示灯 </p> <p>フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。</p> | <p>22 セキュリティ表示灯 </p> <p>盗難防止機能がはたらいているとき点灯/点滅。
詳しくは取扱説明書を参照。</p> |
| <p>25 SPORT(スポーツ)表示灯
(SI-DRIVE装備車以外)</p> <p>セレクトレバーを「D」からマニュアルゲートに移動するとスポーツモードが選択され、点灯。</p> | <p>26 VDC作動表示灯 </p> <p>VDC 作動時に点滅。TCS 作動時に点灯。</p> | <p>27 クルーズコントロール表示灯 </p> <p>ステアリングの CRUISE スイッチを押すと点灯。</p> |
| <p>30 アイドリングストップ表示灯 </p> <p>アイドリングストップの作動条件を満たしたとき、またはアイドリングストップ中に点灯。</p> <p>1～13 異常時に点灯/点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。</p> <p>14～17 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。</p> <p>18～30 各装置の状態を示します。</p> | | |

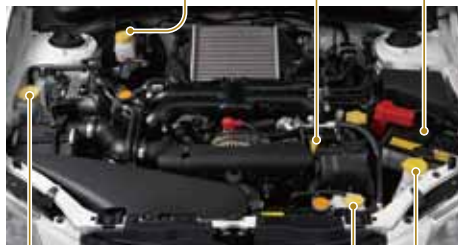
日常点検

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法はメンテナンスノート4章をお読みください

エンジンルーム内 下記の項目の内容量を点検してください。(点検位置は搭載エンジンによって異なります。)

ブレーキフルード エンジンオイル
(ターボ車) リザーバタンク レベルゲージ バッテリー



パワーステアリングフルードリザーバタンク ウインドウウォッシュャータンク
冷却水リザーバタンク

車のまわり

●タイヤの空気圧 / き裂、損傷、異常摩耗がないか / 溝の深さを点検します。



4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一レッドパターン(溝模様)のタイヤを装着してください。

4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を動作させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

運転席に座って

- エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
- ブレーキペダルの踏みしりを点検します。
- ウインドウウォッシュャーの噴射状態を点検します。
- ワイパーの払拭状態の点検をします。

走行して

- ブレーキのきき具合を点検します。
- エンジンの低速および加速状態を点検します。
- 運行において異常が認められた箇所を点検します。

困ったときは

取扱説明書の「困ったときの Q&A」を参照してください。取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  **0120-052215**

受付時間 [平日] 9:00~17:00

[土日祝] 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみのとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工株式会社

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見 / ご感想 / ご案内 (カタログ、販売店、転居お手續 他)
- (2) お問い合わせ / ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp

Publication No. F6640JJ-A

発行 2012年6月 Printed in Japan NK

富士重工株式会社 スバルカスタマーセンター